



津山市消防団入団式
津山市消防操法訓練大会
訓練の成果を存分に発揮

4月10日 津山スポーツセンター

消防操法訓練大会が開かれ、8方面隊の代表選手が日ごろの訓練で磨いてきた操法の技術を競い合いました。

選手たちは、津山圏域消防組合の職員が厳しい視線で審査するなか、指揮者の号令に従いホースの延長やポンプ操作など火災消火から撤収までを想定した一連の手順を懸命に行っていました。

また、新入団員の入団式も併せて行われ、真新しい制服に袖を通した85人が、消防団員としての責務を宣誓しました。

グリーンヒルズ津山譲り受け記念植樹
新たなスタートを記念して

4月5日 グリーンヒルズ津山

この4月、グリーンヒルズ津山が県から市に移譲されたことを記念して、春先の快晴の中、津山市森林組合から寄贈されたヤマザクラの植樹が行われました。

4月からは、市が直接、公園の管理を行っています。

植えられた桜が成長し、満開の花を咲かせるころ、グリーンヒルズ津山が多くの人にとって、今まで以上に憩いの場となることを願っています。



第19回 津山加茂郷フルマラソン全国大会

本気・元気・やる気で走るそれぞれの42.195km

4月17日 加茂町スポーツセンター



全国各地34都道府県から過去最多となる1,971人もランナーが、フルマラソンと4.2195kmのミニマラソンに参加しました。

青空の下、新緑と桜の中、参加者は、地域の皆さんの心のこもった声援とおもてなしを受けて、それぞれの42.195kmを走り抜けました。

4時間22分04秒で完走を果たした折田兼隆さん(千葉県)は、「完走できてよかった。沿道の皆さんが応援してくれて本当に力をもらいました。73歳の私が完走することで、震災の被災者に少しでも力が与えられたらうれしいです」と力強く話してくれました。

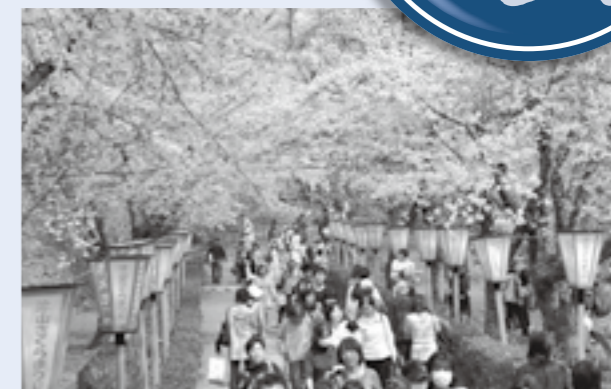
また、被災地に向けての応援メッセージをつづった服やゼッケンを身に付けた参加者も見られました。



津山さくらまつり

薄紅が運ぶ春の彩り

4月1日～4月17日 津山城(鶴山公園)



例年より少し開花時期が遅れた津山の桜。急きょ、まつりの期間が延長され、多くの花見客が桜を楽しみました。

津山城では、宮坂流津山銭太鼓保存会や岡山城鉄砲隊など、さまざまなイベントが行われる中、津山ご当地アイドルがお披露目を行いました。



西東三鬼50回忌法要

偉人を偲び春を詠む

4月1日 成道寺(西寺町)

西東三鬼没後50年を迎え、西東三鬼顕彰会が成道寺で法要を執り行いました。

三鬼の親族や知人、西東三鬼賞受賞者など25人が読経の流れるなか、焼香し、故人を偲んでいました。

法要の後、会長の白石さんが三鬼の没時にまつわる逸話を披露し、参列者は興味深げに耳を傾けました。

また、献句祭も催され、墓前に参った人たちは「春の声 三鬼の墓碑のうしろより」など思い思いに三鬼と春を詠んでいました。



早春ウォーク in つやま

春を先取りさわやかにウォーク

3月27日 勝北地区

市体育協会が主催する早春ウォーク in つやまが勝北文化センターを発着点に勝北地域の東部、塩手池を巡る約7kmのコースで行われました。

始めはぐずついていた天候もやがて春の日差しへと回復し、参加者はまだ雪が残る那岐連山を映す湖畔や、春の田ごしらえが始まりかけた田園風景を眺めながら、さわやかな汗をかきました。

市内に住む祖父母と3人の兄弟で参加した小林大剛くん(美作市:小学3年生)は「ちょっと寒かったけど、塩手池の風景がきれいで、気持ちよく歩けたよ」と笑顔で話してくれました。

